

会 議 記 録

次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和 7 年度 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会
開催日時	令和 8 年 1 月 2 6 日（月） 午前 1 0 時 3 0 分～午前 1 1 時 5 分
開催場所	高松市防災合同庁舎 3 階 3 0 1 会議室
議 題	（１）瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績について（令和 6 年度実施分） （２）瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における新規取組事業及び見直しについて（令和 8 年度以降実施分） （３）その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	大西会長、坂下副会長、大山委員、高嶋委員、上村委員、 工藤委員、岡野委員、濱野委員、大江委員、谷委員、伊藤委員、 市原委員、小林委員、井下委員、前田委員、河野委員
傍 聴 者	0 人
報道機関	1 人
担当課及び 連 絡 先	政策課（087-839-2135）

会議経過及び会議結果
<p>会議の概要は、次のとおり</p> <p>議題（１）瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績について（令和 6 年度実施分）</p> <p>事務局から瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績（令和 6 年度実施分）について説明。</p> <p>（意見なし）</p>

議題（２）瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における新規取組事業及び見直しについて（令和８年度以降実施分）

事務局から瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における新規取組事業及び見直しについて説明。

（意見なし）

（会長）

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における新規取組事業及び見直しについて、事務局から説明したとおり、進めていくということによろしいか。

（異議なし）

議題（３）その他

（委員）

議題２の新規取組事業のうち、「地理空間データ基盤の利活用事業」について、高松市で既に本基盤を活用して創出しているサービスがあれば教えていただきたい。

（事務局）

市民向けのツールとしては、地図上で防災情報等を発信する「たかまつマイセーフティマップ」や、路線バスの運行ルートや進行状況等を確認できるアプリ、イベント情報等を確認できるアプリ、駐車場の満空情報を確認できるアプリなどがある。また、庁内向けのツールとしては、盛土情報の管理や通学路情報の管理システムなどがあり、現在９個のアプリケーションが稼働している。

来年度より、土庄町が空き家データを可視化できるアプリを開発予定であるため、合計１０個になる見込み。

（委員）

昨年開催された瀬戸内国際芸術祭は大変盛況だったと聞いている。

本芸術祭に参加していない綾川町では、本芸術祭の会期に合わせて、「山なみ芸術祭」を開催しているが、十分な観光誘客に至っていないと感じる。瀬戸内国際芸術祭に合わせた効果的な誘客手法について検討していけたらありがたい。

（会長）

昨年の瀬戸内国際芸術祭では、新たにさぬき市と東かがわ市が本圏域から参加し、また、大阪・関西万博の影響もあり、大変盛況であったと感じている。

瀬戸内国際芸術祭は「海の復権」をテーマに置いている。瀬戸内国際芸術祭とあわせて、山間部を舞台とした「山なみ芸術祭」についても、何らかの形で魅力発信を継続し、誘客につなげていくことが大切だと感じる。この点、事務局側の考えはどうか。

（事務局）

御発言いただいた課題等を踏まえ、シティプロモーション、観光、産業等の部署と連携しながら、効果的な魅力発信について圏域で検討してまいりたい。

以上